



# 大和中ロータリークラブ会報

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために  
1980-81 R.I 会長 ロルフ・J. クラリッヒ

第 123 回 例会 55 年 11 月 27 日 (木) 晴 第129号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
36名	33名	91.67%	100%
欠 席 者 竹本, 国方, 土屋			

亀谷会長テーマ 全人類に愛と善意を

司 会 SAA 北砂 富三君

ソングリーダー 辻国 明君「我等の生業」

## ゲ ス ト

小武徹郎氏 (地区財団副委員長, 大和 R C)

## ビ ジ タ ー

星幸男君, 高坂武次君, 藤本孝君, 岡田安二君  
(大和), 川口正光君, 松村剛男君 (座間)

## 会 長 報 告

1. 新会員候補を発表致します。皆様のお手元にある紹介状をよくお読みになって下さい。

山中忠誠さん (鈴木久次郎会員推薦) と池田武和さん (猪熊唯夫会員推薦) です。もし異議のある方は文書で10日以内に理事会へお申し出下さい。

2. 12月6日大和 R C との二クラブ合同例会です。横浜東急ホテルになるべく沢山ご家族と一緒にご出席いただきたいと思います。

2. 12月6日合同例会の要綱。場所：横浜東急ホテル。時間：午後6時30分より8時30分まで。会費：会員9,000円 家族7,000円です。アトラクションの持ち時間は20分づつで大和中クラブ、大和クラブの順で行う予定です。親睦委員会の方が色々案を練っていますので宜しくご協力をお願いします。

3. クラブ年次総会は、毎年12月の第一週に行うことになっておりますが合同例会のため今年は一週間延長して第二週に繰越して開催致します。

4. 12月18日の例会は、例会場を大和市ゴミ焼却場に変更して、そこで見学会を兼ね、社会奉仕のクラブフォーラムを社会奉仕委員会担当で行いますので、直接大和市ゴミ焼却場に集合して下さい。

5. 本日例会後、臨時理事役員会を行います。

## 幹 事 報 告

1. 12月6日は二クラブ合同例会がありますので12月4日は振替休会になります。

本日のプログラム 12月6日(12月4日振替)  
二クラブ合同例会 於横浜東急ホテル

次週予定 12月11日  
卓 話 伊藤 正男君

1. 真実かどうか  
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか  
4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和中央1-5-40  
及び 大和市商工会館内  
例会場 電話0462(63)7926

例会日：毎週木曜日12時30分より  
会長：亀谷 志郎 副会長：伊藤 正男  
幹事：富沢 重徳 会報委員：有沢・長谷川・藤田

## 委員会報告

### 会員増強委員会 寺田委員長

本日例会終了後、時間をいただき今後の増強に対する見込をお聞かせいただいたり、又打合せをしたいと思っております。宜しく願致します。

### 職業分類委員会 上田委員長

職業分類に貨渡自動車業と、洋風レストランの二つの職業を追加して下さい。

### 国際奉仕委員会 上田委員長

ベトナム難民定住センターの方のなかから1名車体工業(株)に就職させていただきました。家族とも会社の家族寮に入居させて頂き、皆さんと仲良くやっておられるようです。これも伊藤正男社長以下社員の方々の温かいご配慮によるものと存じます。ありがとうございました。

### ロータリー情報委員会 伊藤(英)委員長

先日勉強会で、新会員の方がロータリーソングがよく訳らないとの発表がありましたが、幸い大和RCでロータリーソングというポケットに入るような歌集があり、これを提供していただきました。皆様のお手元に届くと思っております。大和RCの方々に感謝致します。

### 親睦委員会 鈴木委員長

1. 本日例会後親睦委員の方は12月6日の件で、打合せがありますのでお残り下さい。
2. 合同例会の会費を事務局の方に本日お納め下さい。尚当日例会場でいただいても結構です。
3. アトラクションの歌の練習を致しますので、例会後全員残して下さい。
4. 本日のお祝の方は

御夫人の誕生日 高橋政勝君瑠璃子夫人  
(11月29日)

結婚記念日 富沢重徳君 (11月29日)

誕生日 布施光雄君 (11月24日)

以上です。おめでとうございます。

## 卓話

### ロータリー財団について

〔付：正しい先祖供養による家運の増強〕

小武徹郎氏 (地区財団副委員長)

紹介：(布施ロータリー財団委員長)

ロータリー財団週間にあたり、兼ねて、ゲストスピーカーとしてお願い致しました小武先生をご紹介致します。先生のことは皆様よくご存知のことと思いますが、新会員の方もいらっしゃると思いますので詳細にご紹介申し上げます。

小武氏は大正14年4月13日生、55歳。本籍は広島県三次市。現住所、大和市南林間。職業、(株)ユーコー社長(クリーニング業)。出身校、京城薬学専門学校(現韓国ソウル大学薬学部)卒業。薬剤士です。

### ロータリー歴

- ◎ 昭和42年3月大和RC入会、クラブ幹事、各委員長、クラブ会長歴任。
  - ◎ 1977年度地区米山委員
  - ◎ 1978年度地区GSE委員
  - ◎ 1979年度地区教育特別補助金 韓国文化研究団副団長
  - ◎ 1979年度地区派遣、米国636地区オハイオ州GSE団長
  - ◎ 1980年度地区副幹事
  - ◎ 1981年度地区ロータリー財団副委員長、及び大和RC情報委員長
- 以上ご紹介申し上げます。卓話を宜しく願致します。

—◇◇◇—

昨年卓話の依頼をうけてから一年も経ったわけですが、早いものだなあとと思います。当クラブは出席率100%ということで、会員数は新会員を加えて、約40名になることなのですが、みごとなクラブに成長されたことには心からおめでとを申し上げます。現在大和RCは約80名の会員数となります。したがって両クラブを一緒にしますと120名のロータリアンの方々が大和市内で、しかも出席率100%というすばらしいクラブ活動を続けな

から現存しているということは、大変よろこばしいことです。大和市は人口17万であり、120名の会員数で割りますと、一人当たり1,600名を割り、県下は及ばず全国でもRCの平均からして非常に低い値となり、つまりそれだけ占有地域が狭いと言うことになり、言葉を変えますと、大和市内で一つの仕事をする場合、ロータリアンでなければやり難くなって来たと言うような時代が来ているのではないのでしょうか。今日はロータリー財団に関するお話をするわけですが、財団と申しますとどうしてもお金の話になり、あまり面白い話ではございません。そこで、布施委員長の御了解のもとに、二つの原稿を差上げております。

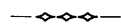
先ず第一にロータリー財団週間が11月15日を中心にして行われ、地区では財団について説明をするように申しておりますのでお手元のプリント「ロータリー財団」をご覧ください、簡単にご説明申し上げます。(配布プリント参照)

ロータリー財団は、国際ロータリー事業の中で最も大規模で、世界中のロータリアンが参加して行い、しかもそれが国際事業であって、明日の世界の各方面の指導者を養成するのに役立っている事業がロータリー財団事業である。このように定義されております。つまりロータリークラブのメンバーは誰でもが色々な型で参加しているのだということ覚えておいていただきたい。

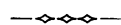
#### (1) ロータリー財団の誕生

- a. 1928年ミネアポリスで開かれた国際大会で設立された
- b. 1931年11月12日ロータリー財団資金をロータリー財団管理委員の保管に委ねる旨の信託宣言が作成され、今日のロータリー財団が確立されたのである。(これはRIの本部にあり、11名がこれにあたり、この運営管理を行っているわけです。)
- c. 1947年ロータリーの創始者ポール・ハリスの死は全世界のロータリアンの大きな悲しみであったが、同時に彼の功績をたたえ、彼が常に、「自分の死後、記念碑など建てて欲しくない、国際理解を増進するような事をやってほしい」

と言っていた事に随って、この偉大なロータリーの先覚者を記念して、ロータリー財団の資金を募集すること。そして最初に国際的な留学生の交換を実行することとしてその年18名の留学生に奨学金を与えることとした。



以下プリントの項目にしたがって話がすすめられ、ご説明がりましたが、このあと項目のみ読みますので各自プリントをもう一度お読みになっていただきたいと思います。(会報委員)



- (2) ロータリー財団の法的性格
- (3) ロータリー財団の目的
- (4) ロータリー財団管理委員
- (5) ロータリー財団の諸活動
  - A 国際理解のための補助金
  - B ロータリー財団の目的に合致する活動のための補助金
- (6) 財団補助金受領無資格者
- (7) クラブ累積醸出100%という事は会員一人当米貨75ドルに相当するクラブである。(75ドルを醸出しないと、GSEとか教育補助金とか、交換学生等の対象の地区にはなれない。大和中RCは現在3,594ドルで、会員一人当99.83ドルになり、既に75ドルは寄付しています。)
- (8) ロータリー財団の友とは
- (9) ポールハリスフェロー
- (10) ポールハリス準フェロー
- (11) 「オノラリーフェロー」
- (12) 「メモリアルコントリビューター」
- (13) 「サステーニングコントリビューター」
- (14) ロータリー財団の最新資料

ロータリーの話は以上ご説明致しましたが、残りの時間は第二のプリントについて少々お話致します。(プリント参照)

財団のことを考えますとやはりお金のことが問題になります。このお金とか健康などというものは一体どこから生まれてくるのだろうかと言うことを私なりに長年研究して来た結果を書いてあります。我々にとって、一番大事なことは健康である

と同時に、名誉も欲しいし、財産も欲しい、そして、家庭の平和も欲しいというような、我々の年代ではそろそろ最終的なことの問題にぶつかって来たのではないかと思います。私は学歴は50歳までが有効に使える、50歳を過ぎると、その人の持って生まれた守護神の力により将来は決定すると思います。人の運命は、因縁によって成り立つが、その因縁は、国土の因縁、家系の因縁、自分（個人）の因縁の三つから成り立っていると思います。私が最近色々な人とお会いしお話しして、明るい安定した人生を持つと思ったら、この家系の悪因縁を切ることが何よりも大切であると思われました。では家系の悪因縁切りは、どうすればよいかというと、それは、先祖供養しかありません。正しい先祖供養は、(1)菩提所をさめること。(2)不成佛霊の有無をしらべ、もしあったら解脱供養をして、かならず成佛していただく。(3)最もよいことは、守護霊を育成して家の守護霊を持つことである。守護霊とはどんなものかはここに書いてあります（プリント）。守護霊のすばらしい力をふるに利用していただいて、幸せな家庭、幸せな仕事、幸せな健康をもっていただきたいと思います。時間の関係で充分私の申したいことは述べられておりませんので若しお話を聞きたい方には喜んで馳せ参じます。どうか人間というものは、紙一枚を境として死と直結していると思わなければなりません。とくに50歳を過ぎると深刻に考えます。静かに考えてみると、我々はやはり多くの先祖の功德によって現在幸せな生活が出来ているのであり、少なくともロータリアンになれたということもある意味では守護神に守られているからだと思えます。この守護神をどのように祭り、且つ護ってもらおうかということを考えなければならないときが来ているのではないかと、つくづく思いながら卓話を終りたいと思います。

## スマイルボックス

- 大和R C 星 会員 小春日和の例会にお邪魔する喜びをスマイル致します本日もよろしく。
- 大和R C 高坂会員 お世話様になります。今年はお伺い出来ないかと思います。皆様よいお年をお迎えなさいますように。
- 大和R C 岡田会員 春がすぐそこまで来ているような、そんな気持の良い日にお邪魔できることは、本当に気持のよいものです。
- 大和R C 藤本会員 本日お世話になります。
- 座間R C 木村会員 度々お世話になります。
- 富沢幹事 結婚記念のお祝い有難うございます。大禍なく過しておりますが、今年は二人の子供の進学で頭を悩ましております。
- 布施会員 小武先生の卓話と誕生日の祝いが一緒になりました。大変に幸せです。
- 鈴木会員 11月21日神奈川県知事より、経営の合理化、近代化、消費者サービスに貢献したとの事で表彰を受けました。今後ますます頑張りますので宜敷くお願いします。
- 郡司会員 保田さん、この度はご無理なお願いを致しまして、すみませんでしたお陰様で毎日楽しく利用させていただいております。これで二度と入院せずに済むことと思います。本当にありがとうございました。
- 高橋（政）会員 入会早々なのにお祝品をいただきまして、ありがとうございます。
- 石渡会員 バッチを忘れましたので。

